



▲満場の拍手で採択された大会決議



▲講演する井上道路部長
▶あいさつする鈴木町長

北・北道路の重要性を再認識
北岩手・北三陸横断道路整備促進期成同盟会の第7回決起大会が6月29日、くずまき高原牧場もく、木ドームで開催され、鈴木俊一自民党総務会長、木戸口英司参議院議員、横沢高徳参議院議員ら国会議員のほか、会員や一般参加者など約100人が出席しました。

**北岩手・北三陸横断道路整備促進期成同盟会
早期実現に向け機運高まる**

え「地域の進展と発展には欠かすことのできない広域道路ネットワーク。次世代につなぐ我々の責務として早期の実現に向け、さらに粘り強く取り組みます」とあいさつ。鈴木総務会長は「本道路が構想道路に位置付けられたのは大きな成果。実現へ向けて力を結集しましょう」と激励しました。

基調講演では国土交通省東北地方整備局の井上圭介道路部長が講師を務め、県北・沿岸北部地域における現状と課題、医療

今回の決起大会では、初めて地域住民にも参加を呼びかけ、町内から18人が参加。出席者からは「道路があることで活動が活発になる」「決起大会に出席したことで、北・北道路がより身近に感じられた」との声が届き、実現への期待をより一層高めた様子でした。

地域住民が初参加

体制や子育て環境の充実、災害時に通行可能な道路の形成など道路整備による効果を解説。出席者は頷きながら、熱心に耳を傾けていました。

早期整備など決議採択
決起大会の最後には、広域道路の早期整備・着工や県北地域の道路ネットワークの強靱化のほか、国土強靱化対策における必要な予算や財源の確保と継続的な事業推進を盛り込んだ決議が採択され、国や県への要望活動をさらに強化していくことが確認されました。



1



2

3

1除幕する代表者の皆さん2町民憲章を朗唱する出席者の皆さん3お披露目された木製の町民憲章碑

**町民憲章碑除幕式
次世代へつなぐ「町民の合言葉」**

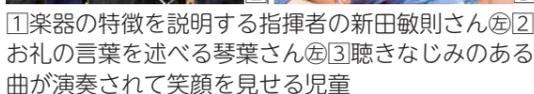
7月12日、町民憲章碑除幕式が所属団体関係者ら約60人が出席のもと、くずま～南側玄関で開催されました。町民憲章碑は町70周年と町民憲章制定50周年の節目を記念し、町産木材を使用して製作。真新しい木製の町民憲章碑がお披露目されると、大きな拍手が沸き起こりました。

町民憲章推進協議会の中村哲雄会長は「先人が将来を見据えて崇高な理念を持って制定した町民憲章。50年間その思いを受け継ぎ、また次の世代に伝えられること、先人の皆様方の思いに敬意を表し感謝する」とあいさつ。出席者は町民憲章が墨書きされた木碑を前に朗唱し、改めてより良いまちづくりを目指した先人たちの思いをかみ締め、次世代へ継承していくことを心に刻みました。



葛巻町70周年記念
**東京TAMA交響楽団
コンサートinくずまき**

オーケストラの奏でる音色が観客を魅了



1楽器の特徴を説明する指揮者の新田敏則さん2お礼の言葉を述べる琴葉さん3聴きなじみのある曲が演奏されて笑顔を見せる児童

葛巻町70周年記念東京TAMA交響楽団コンサートinくずまきは6月30日、葛巻小学校体育館で行われ、町内の児童と生徒、一般参加者約500人の観客がオーケストラの奏でる迫力満点の音楽を楽しみました。開会にあたり觸澤義美副町長は「今回で5回目の開催となるコンサートは町の70周年を盛り上げる記念事業の一つ。華やかな演奏と一緒に楽しみましょう」と歓迎のあいさつを述べました。観客は「喜劇『軽騎兵』スッペの『喜劇』」

序曲」など全9曲を鑑賞。なじみ深い曲が演奏されると顔を見合わせて笑顔で演奏に聴き入りました。演奏の間には弦楽器や金管楽器など、交響楽団を構成する楽器の数々が紹介され、それぞれの楽器の特色を生かした曲の演奏で観客を魅了しました。

最後に観客を代表して鈴木琴葉さん（葛巻高校3年）が「演奏に迫力があって音楽の素晴らしさを改めて感じた」と演奏に感銘を受けた様子で、交響楽団の皆さんに感謝を伝えました。